

## 平年より登熟早い。刈取り遅れ注意！

今年は6月以降気温が高い日が続いた為、出穂期は5~7日程度早くなりました。しかし8月中旬になると平年より気温が低く推移したため、登熟の進みはやや緩慢になりましたが、現在平年より登熟歩合は進んでおり、平年より刈取り適期が早い圃場が多いと思われます。刈り遅れは胴割れ・乳白粒・くさび米等の障害の発生を助長するので注意しましょう。

### 1. 登熟調査結果（8月31日）

●登熟歩合は、平年より進んでいます。

品種	地点名	年次	稈長	穂長	穂数/株	m <sup>2</sup> 当り穂数	一穂粒数	m <sup>2</sup> 当り粒数	登熟歩合(%)
つがるロマン	藤崎	本年	89.2	18.9	18.6	344	84.7	29,144	70.2
		平年	82.7	18.9	19.9	341	88.9	30,291	53.2
		前年	91.1	19.1	18.7	350	85.0	29,724	65.8
まっしぐら	管内平均	本年	83.9	18.6	22.3	428	81.6	35,717	74.4
		平年	75.9	17.9	19.9	378	79.6	30,432	51.2
		前年	76.5	19.3	23.6	394	79.8	31,396	68.3
青天の霹靂	境関	本年	73.9	20.9	16.3	321	82.9	26,612	93.2
		平年	77.7	19.6	19.0	381	85.9	32,493	68.0
		前年	77.7	23.5	20.6	385	96.3	37,110	79.6

### 2. 刈取り適期

#### (1) 積算気温からの刈取り適期目安

品種	出穂後積算温度	刈取り適期
つがるロマン	960~1150℃	9月11日~9月20日
まっしぐら	960~1200℃	9月5日~9月16日
青天の霹靂	900~1100℃	9月1日~9月11日

#### (2) 圃場の生育状況からの刈取り目安

- 圃場全体の粒が90%黄化した時期
- 青未熟粒が10%程度まで減少した時期
- 枝梗の2/3が黄化した時期



刈取り適期は、田植え時期や圃場の場所、水管理等によって変わってきます。積算気温、稲の黄化程度など総合的に判断し刈取りしましょう！



### 3. 稲わらのすき込み

- 稲わらは焼かずにすき込み、地力の維持・向上に活用しましょう。
- すき込む際は腐熟促進剤を散布し分解を早めましょう。

●わら焼きによる  
視界不良 ⇒



#### <稲わらすき込みの効果>

- 作土層が増大する
- 腐食が補給される
- 土壌窒素量が増える
- カリ、ケイ酸の補給・・・



**地力増大！**  
※堆肥と同等の  
効果があります。

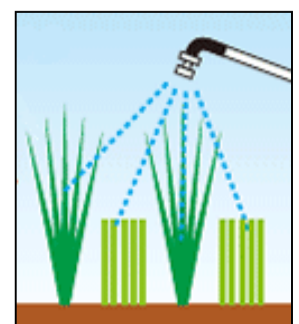
腐熟促進剤	施用量（10a）
わらゴールド	30 kg（2袋）
石灰窒素	20 kg（1袋）



### 4. 今年雑草が多かった人（稲刈取り後除草）

●雑草は稲刈取り後も再生し、種子を圃場に落としたり土中に塊茎を形成し越冬することで、翌年大きな被害につながります。除草が上手くいかなかった圃場では、稲刈取り後（わらすき込み前）に除草剤を散布し、翌年発生する雑草の密度を低下させましょう。

除草剤	希釈倍数	摘要
プリグロックスL	100倍	・ヒエなど種子で増える雑草が多い圃場。 ・種をつける前に早めに散布しましょう。
タッチダウンiQ	50倍	・クログワイなど塊茎で増える雑草が多い圃場。 ・緑色の茎葉部にたっぷり散布しましょう



※雑草に十分かかるよう、散布前に稲わらは片付けましょう。

**水稲栽培履歴は、収穫後速やかに支店窓口まで提出してください。**